

応募申込日：令和 年 月 日

第8回 JAPANコンストラクション国際賞

応募申込書

中堅・中小建設企業部門

I 応募者概要

1. 会社名 (和文名及び英文名)	
2. 所在地	〒
3. 連絡先	ご担当者名 : 部 署 : 電 話 番 号 : E-mail :
4. 応募分野 ※ 該当するものに○を入れて下さい(複数該当する場合、主な分野には◎を入れて下さい)。	【 】設計 【 】施工 pp 【 】測量 【 】建設資機材等 【 】その他 ()

Ⅱ 企業概要

1. 本社所在地	
2. 創業（設立） 年月	
3. 資本金	
4. 従業員数	
5. 支店	
6. ホームページ	
7. 事業内容	

Ⅲ 海外における事業内容

- 応募者の海外事業について、各項目に該当する事項を記載して下さい。審査基準のうち「積極的かつ持続可能な海外展開をしているか」及び「他社の参考となるパイオニア性のある事業展開ができているか」については、1. から4. の項目の記載内容を中心に評価します。特に先導的に実施している内容、独創的なアイデアや技術、戦略的な努力や取組、今後の展望や継続するための工夫等については、具体的に記載して下さい。

1. 海外進出の経緯・背景（概ね300字以内）

- ※ 特に中長期的・戦略的な取組があれば、その点についても記載して下さい。また、進出にあたり JICA の民間連携事業を活用した場合は、その内容を記載して下さい。

2. 海外事業の状況

(1) 海外事業の概要（概ね500字以内）

- ① 事業概要
- ② 進出国・時期
- ③ 海外における自社の技術・商品等の強み（具体的に記載して下さい）
- ④ その他、特筆すべき事項（具体的に記載して下さい）

（２）海外事業の実績・リスク管理

①直近３年の海外売上高

	海外売上高（円）
令和３年度	
令和４年度	
令和５年度	

②これまでの主な受注実績（５つ以内）

※ ライセンス供与等も含む

受注工事・契約名	国名	発注者	契約金額	契約工期	工事・契約内容 （工事種別等）

③海外展開におけるリスクへの対応状況（３００字以内）

（記載例） ・ 契約トラブルを避けるため、〇〇といった工夫をしている ・ 自然災害やテロ発生に備え、組織として〇〇といった取組を行っている 等

3. 将来展望（300字以内）

※ 今後の展開方針や取組方針、事業の見通し等について記載して下さい。

4. これまでの報道・表彰等の実績（300字以内）

5. 質の高いインフラ投資に関する G20 原則の原則 1～5 に沿った「質の高いインフラを実現しているか。

(参考) 質の高いインフラ投資に関する G20 原則 (仮訳)

https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/G20/osaka19/pdf/documents/jp/annex_01.pdf

- 各項目に該当する特徴を記載して下さい (各項目について 300 字以内)。該当する事項がない場合は、「該当なし」と記入して下さい (各項目は評価項目に該当しますので、できる限り全ての項目について記載をお願いします)。
- 元請の指示等による取組であっても、G20 原則に該当する事項があれば記入して下さい。

① 持続可能な成長や開発の達成のための、インフラによる正のインパクトの最大化 (原則 1)

- ・ 経済活動の好循環の実現
- ・ 持続可能な開発や連結性の促進

(記載例)

- ・ 施工に関わったインフラによって、現地に〇〇といった経済効果が生まれた
- ・ 現地で作業員を雇用し、〇〇に関する技術を指導した 等

② ライフサイクルコストを考慮した経済性向上 (原則 2)

- ・ ライフサイクルでのコストとベネフィットの考慮
- ・ 事業遅延・コストオーバーラン・供用開始後のリスク軽減に係る戦略

(記載例)

- ・ 設計に関わったインフラは、〇〇技術が採用されているため維持管理コストが低減された
- ・ 施工に関わったインフラは、〇〇により工期を短縮し、遅滞なく工事を完了できた 等

③ インフラ投資への環境配慮の統合（原則３）

- ・ ライフサイクル全般での環境配慮
- ・ 環境への影響に関する透明性の確保

(記載例)

- ・ 施工に関わったインフラは、〇〇により温室効果ガスの発生や生態系への影響を抑えている
- ・ 〇〇技術を使用することで、施工中の粉じんや騒音を防止している 等

④ 自然災害及びその他のリスクに対する強靱性の構築（原則４）

- ・ 堅実な災害リスク管理

(記載例)

- ・ 設計に関わったインフラは、〇〇により自然災害が発生した場合でも機能が停止しない工夫がなされている
- ・ 施工に関わったインフラは、〇〇により自然災害の発生リスクを低減させている 等

⑤ インフラ投資への社会配慮の統合（原則５）

- ・ インフラ・サービスへの開放的なアクセスの確保
- ・ ライフサイクルを通じた包摂性の実践
- ・ 女性を含む全ての労働者への機会提供
- ・ 建設現場・周辺コミュニティの双方における安全面・健康面の条件整備

（記載例）

- ・ 作業員を雇用する際は、〇〇を行うことで雇用機会の均等や公平な報償を遵守している
- ・ 作業現場では、全作業員に対して〇〇等の日本式の安全管理や健康管理を徹底している 等

6. 会社PRを120字以内でご記入下さい。

Ⅳ 事故等調査

貴社について、令和元年から現在において、海外事業での工事中における死亡事故発生の有無、その他重大な事故等の発生の有無について、下記【 】に○印をつけてご回答下さい。

※ 日本人スタッフ、現地スタッフ、自社社員、協力会社社員、工事関係者、工事関係者以外の方（公衆災害）、工事敷地内外を問わず、当該プロジェクトに起因した事故は全て対象とします。

1. 死亡事故発生の有無

【 】発生していない。

【 】発生した。

※ 事故及び事故処理の詳細を記入して下さい。（極力詳細にご記載下さい。）

--

2. その他重大な事故等発生の有無

【 】発生していない。

【 】発生した。

※ 事故及び事故処理の詳細を記入して下さい。（極力詳細にご記載下さい。）

--

V ヒアリング候補日

応募後、ヒアリングを速やかに行うため、ヒアリング対応が不可な日程に×印をつけてご回答下さい。ヒアリングは1時間程度のオンライン実施を想定します。

※ヒアリングの項目・日程については、候補日を参考に別途調整させていただきます。
※候補日はあくまで参考とさせていただきます。

3月

	3 (月)	4 (火)	5 (水)	6 (木)	7 (金)	8 (土)	9 (日)
AM							
PM							
	10 (月)	11 (火)	12 (水)	13 (木)	14 (金)	15 (土)	16 (日)
AM							
PM							
	17 (月)	18 (火)	19 (水)	20 (木)	21 (金)	22 (土)	23 (日)
AM							
PM							
	24 (月)	25 (火)	26 (水)	27 (木)	28 (金)	29 (土)	30 (日)
AM							
PM							

添付資料

1. 上記「Ⅲ 海外における事業内容」を説明するために必要な写真や図面等がありましたら、添付して下さい。
2. 直近3期分の決算書を添付して下さい。
3. 経営事項審査を受けていれば、その結果を添付して下さい。
4. その他、参考となる資料がありましたら添付して下さい。